



今週のプログラム

第1359回 平成17年11月30日(水)
財務省
福井財務事務所 所長
四礼 誠孝様
『 財政の現状と財政改革 』



Handwritten signature



今日のロータリーソング
『 奉仕の理想 』



会長挨拶

本日のお客様を紹介します。ロータリー財団地区委員の八木秀之様です。今日は前川会長が出張の為代わりに勤めさせていただきます。(北、直前会長)
11月も半ばを過ぎ今日は大変寒い日となりました。マスクをしている人もいますが風邪など引かぬ様に気をつけてください。新聞によりますと新型のインフルエンザが流行のおそれがあるとかくれぐれも体調管理にお気をつけ下さい。
昨日は紀宮様の結婚の儀がありまして一日中御祝ムードで一杯でした。お二人のお幸せを皆様と共に祈りたいと思います。
また、アメリカのブッシュ大統領が昨夜日本に着き本日京都の迎賓館で首脳会談を開くということで、日本国内あわただしい日が続いています。
皆様もこれから家庭集会が開かれますので健康に注意して頑張ってください。



第1358回例会 委員会報告 (11月16日現在)

出席委員会
11/16 出席状況 出席 26名 会員数 39名
ロータリー財団特別寄付(個人寄付)・・・(ABC順・敬称略)
藤本・金・水上・中島・中山・中澤・奥村・高本・高嶋・竹澤
林田(数)・・・財団の地区委員八木様を迎えて
北・・・地区財団委員 八木様本日はありがとうございます。
中田・・・地区財団委員 八木様本日はありがとうございます。
下田・・・八木様本日はありがとうございます。
(本日計14件、計24,000円・・・本年度累計140,000円)
年次寄付 3件 目標達成・・・合計19名 累計金額239,000円
強化サック 本日2,500円 累計金額 36,300円

米山記念奨学会(個人寄付)・・・(ABC順・敬称略)

藤本・金・下田・高本・高嶋
(本日計9件、計14,000円・・・本年度累計192,000円)

ニコニコ箱・・・(ABC順・敬称略)

ロータリー財団地区委員八木秀之様
・・・今日はありがとうございます。今後共よろしく願います。
藤本・・・八木地区財団委員長、本日はご苦勞様です。
林田(恒)・・・公務の為早退しますのでよろしく。
金・・・健診の為早退します。
中澤・・・欠席してごめんなさい。
下田・・・八木様本日は卓話ありがとうございます。
高嶋・・・ロータリー財団地区委員八木様今日のご苦勞様です。
山下・・・忌明法要が無事終わりました。
横山・・・何となく。

本日の合計	本日迄の累計	前年度との比較
31,000円	812,000円	851,500円

幹事報告 【 来信 】

※ ガバナーより・・・
インターアクト海外研修報告書
ロータリーアクトニュース
2004年大阪国際大会DVDがあります。ご希望の方2名様に差し上げます。
第2回職業奉仕委員長協議会の開催
2006年1月21日(土) ばるるプラザ京都にて13:30～

丸岡高校より就職模擬面接のお礼状
おかげをもちまして面接試験では落ち着いて臨めました。
ありがとうございました。
国際ロータリー100周年公式記念メダルの最終申込の案内が来ています。ご希望の方は事務局までお知らせ下さい。
米山記念奨学会より
11/15 特別寄付金の送金を致しました。
金会員が「第5回米山功勞者マルチプル」として推奨されました。

国際奉仕委員会
11月19日(土)マルメ・コペンハーゲン国際大会説明会がありました。
国際大会は6月11日(日)～14日(水)に行われますが、開会式に先立ち6月10日(土)「第2650地区親睦夕食会」を開催いたします。
大久保ガバナーへの感謝と7月からガバナーに就任される平井ガバナーエール外のお祝いを目的とします。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
福井東 福井厚生年金 敦賀西 サンピア敦賀 PM:7:00 開始 PM:6:00 開始	福井南 織協ビル 8F 勝山 市民活動センター 武生 武生商工会館 若狭 小浜商工会議所 福井7エッセイ ワシントンホテル	福井北 ワシントンホテル 敦賀 北陸銀行敦賀支店 鯖江北 神明公民館 丸岡 JA花咲く丸岡支店	福井 ユアースホテル 武生府中 JA越前たけふ	福井西 クラントリーア 三国 三国観光ホテル 大野 リブレ 4F 鯖江 鯖江商工会館 あじさい ガーデン777

県内クラブ
例会日

卓話

国際ロータリー第2650地区
財団年次寄付・財団恒久基金委員会委員
八木秀之様

ロータリー財団の歴史と構成

ロータリー財団は1917年に米国アトランタで開催された、国際大会において元RI会長アーチC・クランプ氏が、「世界的な規模で慈善と教育、その他社会奉仕の分野でより良い事をするために、基金をつくらう」と提案され始めました。1917年と申しますと、今から88年前、日本の大正6年に提案され奉仕が実行されました。1928年(昭和3年)のミネアポリス国際大会で「ロータリー財団」と名付けられ、正式に認証されました。1931年に信託組織となり、1983年(昭和58年)認証されて55年後米国イリノイ州の法令の下、非営利財団法人となったのです。

財団の正式名称は「国際ロータリーのロータリー財団」です。その目的、使命は国際ロータリーとロータリー財団は同じく、一体のもですが、財団は米国家令化の法人でありますから、管理と組織は国際ロータリーと別に作られています。構成は国際ロータリー会長エレクトを含む理事会が有りその理事会が選出した15名のロータリー財団管理委員によって構成されています。その内4名は元RI会長が委員となります。任期は4年です。

2000年2月の財団管理委員会において、財団の使命が新しく改正されました。「ロータリー財団の使命は地域レベル、全国レベル、国際レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通じてロータリー綱領とロータリーの使命を遂行し、かつ世界理解と平和を達成しようとする、国際ロータリーの努力を支援すること」と決定されたのです。

地区財団委員会について(DRFC)

1人の委員長と7人の小委員長によって構成され、全委員はガバナーが任命する事になっています。地区財団委員長がDDF配分と使途を決定する責務を負っています。地区に地区財団委員長を任命しないとDDFを利用できない事になっています。任期は3年です。

① 財団学友

世界中で緒方貞子氏を始め、多数の優秀な学友が活躍しています。

学友数は2004年12月末現在世界で89,500人、日本で8,400人になります。学友と申しますと、元奨学生を連想しがちですが、学友の60%は、GS団チーム、メンバーで39%が国際親善奨学生で、残り1%がロータリー・ボランティア補助金、社会奉仕助成金、個人向け補助金、大学教員の為の補助金の受領者です。その中でロータリアンになった学友は世界で15,050人、日本では390人だそうです。

② 3Hとは、保健、飢餓追放及び人間性尊重補助金のこと。

RI,75周年国際記念として補助プログラムを設立。3Hプログラムの目的は国際間の理解、親善及び平和を促進する為の方法として、人々の健康状態を改善し飢餓を救済し人間的な社会的発展を計ることです。

③ ポリオ、ワクチンの力

何の罪もないのに、60セントの数滴のポリオワクチンが無い為に、ポリオにかかって不自由になった子供たちは、絶対に受け入れ難い人生を与えているのです。もしも、自分の子や孫に、身近な人の子にこの問題が起こっていたら、と考える時、私たちは、迷わずポリオ撲滅医療充実への支援に力を注ぐでしょう。勉強したくても、経済的理由等で学校へ行けない子供達や、若者達の悩みに出会ったとき、のびのびと生き生きとした教育の場を提供したいと願う事でしょう。将来への可能性に満ちた彼らに勉強のチャンスをプレゼントしてあげたいと、心から思われるでしょう。

さあ、善意の行動を友愛を形に

④ ロータリアンである事は理想家であることです。

自分がこの世にいた為に世界がちよっとでも良くなったと思いがら死にたい。その為に、私たちはロータリアンになっています。それを、組織するのが、ロータリー財団なのです。世界中のロータリアンが財団に1ドルづつ寄付することは、私達の理想に世界を近づける為の大きな力となります。ロータリーの使命に支援する財団は私たちロータリアンの誇りなのです。

私が先輩の話された「奉仕の理想はロータリアンの誇り高き権利」だと聞かされ、ロータリー歴の浅い自分にも少しロータリーの姿がつかめた気がしたものです。

ロータリアンはロータリーの綱領を誇らしく掲げ、それを具現化する「権利」を持っているものであると……各自が持つ事業及び専門職務の道徳的水準を高める権利、社会に奉仕する権利、それは全て能動的であって、決して義務的な意識・姿勢では無いはずだと。

ロータリーの活動において「する」も「しない」もロータリアン個人、個人自由の中にあり、「する」と言う事は、権利の行使であって、決して義務によるものではない。又「しない」については外部より義務的なプレッシャーを掛けてはならないし、掛ける必要もない。「しない」も自ら判断する「権利」の内にあることですから……それでこそロータリーだと思うのです。地区大会やロータリー集会の場でアイ・サーブ、ウイ・サーブのお話が出ます。アイ・サーブはこの個人的な「権利」観からの奉仕を象徴しており「ロータリーならでは」を示すものだと思いますし、ウイ・サーブを強く言い過ぎますと、そこには「義務」観が前面に出てしまい「ロータリーならでは」が後退してしまい他の奉仕団体と比較す



べき特質が無くなってしまいます。

ロータリーは「奉仕する為の集団」ではなく「奉仕する者の集り」であると、言いかえればロータリーは「奉仕する為に人を集めている」のではなく「奉仕する人が集まっている」のである。すなわち「奉仕義務者の集まり」ではなく、「奉仕権利者の集まり」がロータリーと言えるのです。

クラブも地区もRIもロータリアンそれぞれに奉仕のチャンスをより多く提供することを活動の目的としており奉仕を強いる事を目的としているものではないのです。

「奉仕の選択」はロータリアンそれぞれの自由意志に委ねられています。ロータリーの奉仕は受動的義務感からではなく、能動的権利観からであると言うところに意義深さがあるのだと……

四つのテストにあるように「真実かどうか、みんなに公平か、好意と友情を深めるか、そしてみんなの為になるかどうかを、考えて頂き同志と共に社会への奉仕にお力を注がれることを願います。



次週プログラム 12月7日(水)

社会奉仕委員会

献血運動に参加 ジョイマートユニ丸岡店前

会員卓話 下田重道様

『シカゴ国際大会に参加して』

